

がつ ぎょうじよてい 6月の行事予定

にちようび 日曜日	げつようび 月曜日	かようび 火曜日	すいようび 水曜日	もくようび 木曜日	きんようび 金曜日	どようび 土曜日
	1 ・卓球 ・曲暮	2 ・フォークダンス ・卓球 ・スマイルキッズ	3 ・囲碁 ・スマイルジュニア	4 ・貯筋体操 ・パソコン	5 ・卓球	6 ・会館まつり (延期します!) ・曲暮
7 ・会館まつり (延期します!)	8 ・卓球 ・曲暮	9 ・フォークダンス ・卓球 ・スマイルキッズ	10 ・各種相談日 ・新転研修 ・曲暮 ・スマイルジュニア	11 ・ふれあい喫茶 (今月中止) ・パソコン	12 ・卓球	13 ・曲暮
14	15 ・三島地域主任会 ・卓球 ・曲暮	16 ・フォークダンス ・卓球 ・スマイルキッズ	17 ・就学前人權・ 同和教育研修会 ・曲暮 ・スマイルジュニア	18 ・貯筋体操 ・パソコン	19 ・卓球	20 ・曲暮
21	22 ・就学前人權・ 同和教育研修会 ・卓球 ・曲暮	23 ・フォークダンス ・卓球 ・スマイルキッズ	24 ・囲碁 ・スマイルジュニア	25 ・四プロ女性研 ・貯筋体操 ・パソコン	26 ・四プロ女性研 ・就学前人權・ 同和教育研修会 ・卓球	27 ・曲暮
28	29 ・卓球 ・曲暮	30 ・フォークダンス ・卓球 ・スマイルキッズ				
31						

あさひぶんかかいかん
朝日文化会館
か い か かん

あさひぶんかかいかんれんらくさき
朝日文化会館連絡先
じゅうしょ しこくちゅうおうしみしまあさひ ちょうめ ばん ごう
住所：四国中央市三島朝日3丁目5番30号
TEL：28-6070
FAX：28-6104

会館だより

だい ごうれいわ ねん がつごう
第446号令和2年6月号



あさひぶんかかいかん かいかん
【朝日文化会館の外観】

【お知らせ】

しんがた かんせんしょう ちんせい化
新型コロナウイルス感染症の鎮静化により全国の「緊急事態宣言」が解除されました。それ
う あさひぶんかかいかん かんせんよぼう てっぺい かく
を受け、朝日文化会館では感染予防を徹底し、各サークル・教室を再開します。

しゅうへんちいきじゅんかいじぎょう がつようか げつ じ みしまちいき
○ 周辺地域巡回事業 6月8日(月) 16時～、三島地域

かくしゅそうだんび がつとうか すい じ
○ 各種相談日 6月10日(水) 10時～

じんけんそうだん せいかつそうだん こま なん はなし き いっしょ かんが
人権相談、生活相談、困っていること、何でも話に来てください。一緒に考えます。

きさ ひやくえん こんげつ ちゅうし
○ ふれあい喫茶(百円モーニング) 今月中止します

けい きょうしつ がつ にち か じ ぶん しょうはくしょうたいいくかんしゅうごう
○ 軽スポーツ教室 6月16日(火) 7時30分～、松柏小体育館集合

けい きょうしつ がつ にち か じ ぶん しょうはくしょうたいいくかんしゅうごう
○ 軽スポーツ教室 6月23日(火) 7時30分～、松柏小体育館集合

ひろ 広めよう『シトラスリボンプロジェクト』



シトラスリボンプロジェクトとは、**新型コロナ**ウイルス感染症患者や医療従事者らへの差別や偏見を防ごうと、松山市の市民グループ「ちょびっと19+」が始めた、かんきつをイメージしたシトラスカラーのリボンをシンボルにして差別反対を訴える運動です。

「ちょびっと19+」は、COVID19（**新型コロナ**ウイルス感染症）がもたらす災禍の中で、「少しでも+（プラス）を生み出せたら」と願い、**大学関係者・企業経営者・メディア関係者**などの有志が、所属とは関わりなく、個人としてゆるやかにつながり、ほんの「ちょびっと」だけでもできることがないか、模索するため発足したグループです。

当たり前とおもっていた「ふだんの暮らし」を揺さぶっているCOVID19。今や、どこにいても何をしても、いつだってだれだって**感染**のリスクはゼロではありません。

感染拡大を防ぐためには、さらなる「行動変容」が必要になると同時に、だれもが、少しでも心のびやかに暮らせるようなまちのあり方が、今こそ問われているのかもしれない。

ウイルス感染拡大阻止は、もちろん大事です。経済対策も大事です。

でももうひとつ、忘れてはならないことは、たとえウイルスに感染してしまっても、**地域**の中で笑顔の暮らしを取り戻せるということの大切さです。

「ただいま」「おかえり」。

お互いにそんなふうに言いあえる、受け止める空気であってこそ、**安心・安全**が守られるまちなのだと思います。わたしたちの暮らしを守るために日々奮闘しておられる方々への感謝も込めて、「ただいま」「おかえり」って言いあえるひとの輪を、ここ愛媛から。

【シトラスリボンプロジェクトをすすめる理由】

ウイルス感染拡大の阻止につながります。

検査が必要と思われる方々が、躊躇なく安心して受けていただくことで、いち早く対策を打つことができます。

また、感染が確認された方々への差別や偏見が広がることによる弊害を防げます。

感染者が出た・出ないということ自体より、「その後」に的確な対応ができるかどうかで、その地域のイメージが左右されると、私たちは考えます。

「ただいま」「おかえり」って言いあえるまちはきっと、だれにとっても暮らしやすいまちであるはず。 “**コロナ禍**”の「その後」も視野に入れて、暮らしやすい地域をめざしませんか？

【シトラスリボンの作り方】

- ① シトラスカラー（かんきつをイメージした色）のリボン・紐などを準備します。
リボンの色や材質はあなたの創意工夫で。
- ② その材質で「地域・家庭・職場（学校）など」を示す「三つの輪」をつくれば、「シトラスリボン」のできあがり。結び方は「飾り結び」「子花結び」「総角結び」などと呼ばれるものを参考にしてみてください。
- ③ この「シトラスリボン」を身に着けたり、おうちの玄関や郵便受けなどに掲示してみたりしてください。
周りの方々へ「元気ですか？」「また会いましょう！」のことはとともに贈りあうのもよいかもしれません。
- ④ リボンの画像をSNSで発信することも、このプロジェクトが広まるきっかけになります。
#ただいま #おかえり #っていいあえるまちに #itrusribbonfromehime
#COVID19 #コロナに負けるな

※シトラスリボンfromエヒメ様より引用。

作り方が分からないときは、朝日文化会館にお越しください。